

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年3月30日		記入者	神保 敏規	連絡先	042.684.3211
平成18年度部名	教育総務部		課名	相模湖教育課	課長名	深澤 和則
平成19年度部名	教育環境部		課名	相模湖教育課	課長名	深澤 和則
事務事業名	相模湖林間公園運動施設管理運営事業					
予算上の事務事業名	相模湖林間公園運動施設管理運営費					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	15220		
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります					
基本施策名	第2節 生涯スポーツ・レクリエーションの振興					
施策名	第2施策 スポーツ・レクリエーション施設の整備					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等						
相模原市都市公園条例、 同条例施行規則						
3 個別計画の概要			概要			
計画名						
計画年次		年度～		年度		
4 事業形態の区分	施設運営			5 事業開始年度	平成10年度	
6 事業概要						
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)					(2) 対象 (誰、何)	
自然環境に囲まれた中で、年齢を問わず各種スポーツにいそしむ事により、もって市民の健康増進に寄与する。					市民(個人・団体)	
(3) 平成18年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。						
平成18年4月1日～平成19年3月31日 (12月29日～1月3日を除く。)						
利用状況	テニスコート (4面)	631団体	4,	646人		
	ゲートボール場 (4面)	28団体		755人		
	野球場 (1面)	92団体	2,	285人	合計751団体	7,679人
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
本市及び他市にも同様施設がある。						
8 事業費の推移 〔単位：千円〕						
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	0	0	5,817	6,705	6,705	
一般財源	0	0	3,159	4,161	4,161	
受益者負担金	0	0	2,658	2,544	2,544	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	0	0	118	118	118	
事業コスト合計	0	0	5,935	6,823	6,823	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	相模湖林間公園運動施設管理運営事業			対象名称 と単位	利用者数	
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	0	0	5,935	6,823	6,823	
対 象 数	0	0	7,679	8,850	8,850	
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	773	771	771	
前 年 度 比		#DIV/0!	#DIV/0!	1.00	1.00	
10 活動指標・・・実施した内容 (活動) を数値化したもの						

指標名と単位	相模湖林間公園年間利用者数(人)	指標式と指標の説明	年間利用者数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	7,679.0		
目標	0.0	0.0	7,800.0	7,800.0	7,800.0
目標達成度(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	98.4		
1.1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	利用者一人当たりの単価(円)	指標式と指標の説明	林間公園運動施設管理運営費/年間利用者数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	772.9		
目標	0.0	0.0	750.0	750.0	750.0
目標達成度(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	97.0		
1.2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必要性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
有	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1.3 総合評価(一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★	[★★★★]:良好な状態を維持する事業				
	[★★★]:概ね良好な状況である事業				
	[★★]:見直しを行う必要がある事業				
	[★]:抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価(今後の方向性)			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		施設の管理運営は適正になされているが、さらに効率的な運営を図る必要がある。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1.4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1.5 課題として認識されたこと		
施設の概要を広く市内外にPRすることにより、利用者数の増加を図る。			民間活力の導入による効率的で高いサービスの提供について検討する必要がある。		
1.6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		・施設の活性化に向けた管理運営のあり方について検討す	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			